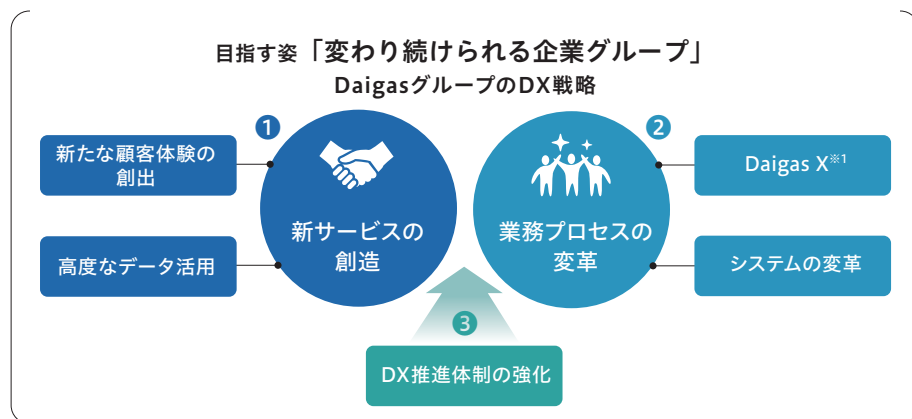


基本戦略

「変わり続けられる企業グループ」の実現に向け、AI等の最新技術も導入しながら、
①新サービスの創造 ②業務プロセスの変革 ③DX推進体制の強化を進めています。



今後の戦略

[DXのロードマップと主な取り組み]

	2022年度—2023年度	2024年度—2026年度	2027年度以降
フェーズ	導入フェーズ	展開・拡大フェーズ	定着・運用フェーズ
主な実績	- DX企画部の設置 「Daigas X」の開始 - AI時代に即した基盤構築の前身システム構築	- 変革風土の醸成と独自AI基盤「WAAAP※3」による事例展開（従業員7割がAI活用・22万時間の業務時間創出） - 脱レガシーのロードマップ策定、ITガバナンス強化 - グループ会社を含めたセキュリティ強化 - DX中核人材の育成（2025年度実績310人）、CDIO※4やAI推進専門部署の設置等の組織体制強化	- 独自AI基盤を活用した変革の実現 - 全体最適を考慮したシステムのモダン化 - ITガバナンスのさらなる強化とBCP対応
課題	- DX中核人材の不足 - レガシーシステムからの脱却	- AIの急速な普及 - セキュリティリスクの高まり	

※1 Daigasトランスフォーメーション：企業・従業員価値が両輪で高まる働き方・仕事の進め方変革、環境づくり

※2 インターネットなどのネットワークを経由して、ユーザーがソフトウェアを利用できるサービス

※3 Whole AI Agentic Automated Platformの略。システムの開発から運用までをショートカット（ワープ）できるAI基盤

※4 Chief Digital & Information Officer

DXで実現させること

DXにより業務を効率化することで専門性が高い業務の深化に取り組む余力を生み出します。また、AI等の新技術を積極的に取り入れ、さらなる業務効率化や、業務の高度化により、サービスの新しい価値の探索・創造につなげていきます。

[基本戦略]

① 新サービスの創造

お客さまにとって最適なタイミングで、最適なサービスを提案する「1 to 1コミュニケーション」や、エネルギーバリューチェーンの価値最大化を実現します。

② 業務プロセスの変革

SaaS※2や生成AIなどのデジタル技術の業務への組み込みにより、業務を効率化し、新しい価値の探索や、専門性が高い業務の深化に取り組む余力を生み出します。コールセンター等の既存事業にも段階的にAIを取り込み、生産性の向上を進めています。

③ DX推進体制の強化

情報ソリューション事業を担う（株）オーグス総研との連携強化やDX中核人材育成、組織体制の強化を行うことで、全社DX活動を推進し、変革風土を醸成しています。

IT・AIガバナンスの強化に向けた取り組み

AI等の技術の急速な発展等により、情報漏洩や倫理的な問題などの新たなリスクが高まっています。当社グループでは、全社的なITガバナンスの強化に加え、適切なAIガバナンスの構築を推進しています。

具体的には、AI利用ガイドラインを策定し、e-ラーニング等を通じて従業員への周知・教育を徹底するとともに、専門組織による相談窓口を設置しています。これにより、セキュリティリスクや倫理的課題に対応し、安全性・信頼性を確保しながら、新技術の積極的な活用と展開を実施しています。